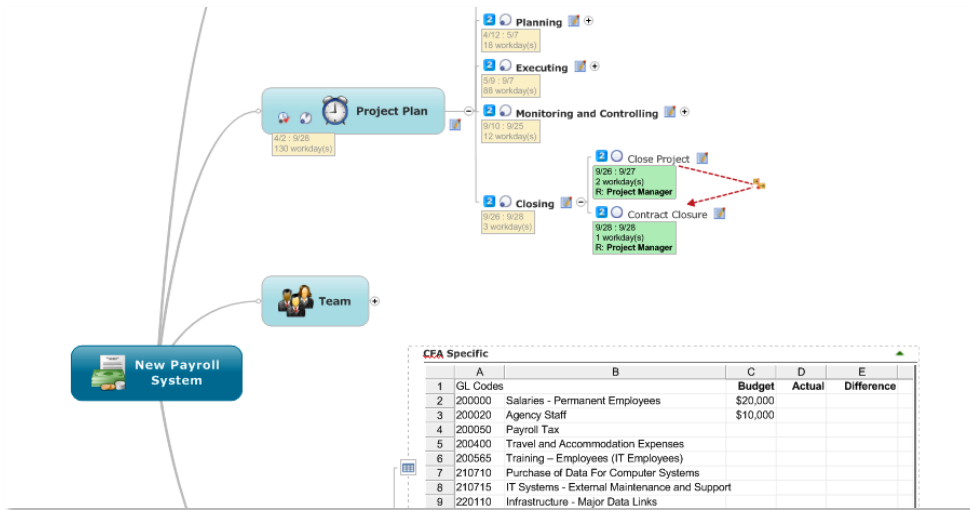




Data Sheet

MindManager® を使用すると、個人、チーム、企業は、視覚的でインタラクティブな環境でアイデアや情報を把握、整理、計画し、行動していくことができるようになります。



明確な情報とコミュニケーション

全体像と関連するすべての詳細を 1 つのビューで表示するインタラクティブなインフォメーション マップにより、アイデアを評価し、調査結果を分析し、メリットとデメリットを評価し、優先順位を伝達する能力が高まります。

実行への青写真を作成

ブレインストーミング、戦略計画、プロジェクト スケジュール作成のツールが付属しているため、概念から実行計画にすぐに移行できます。

チーム メンバーおよび意思決定者の連携と協調を実現

問題、機会、およびプロジェクトに関して、チームがすばやく共通の認識を持つことができます。MindManager 2012 内からアクセスできるコンテンツ管理、共有、共同作業のための無料オンライン サービス、Mindjet Connect® を使用して、マップや関連ファイルを共有することも可能です。

一般的な用途：

- ブレインストーミング
- プロジェクト計画
- 戦略的な計画
- 仕事管理
- プレゼンテーションの準備
- 会議管理

統合しているアプリケーション

- Microsoft® Outlook®
- Microsoft SharePoint®

インポート

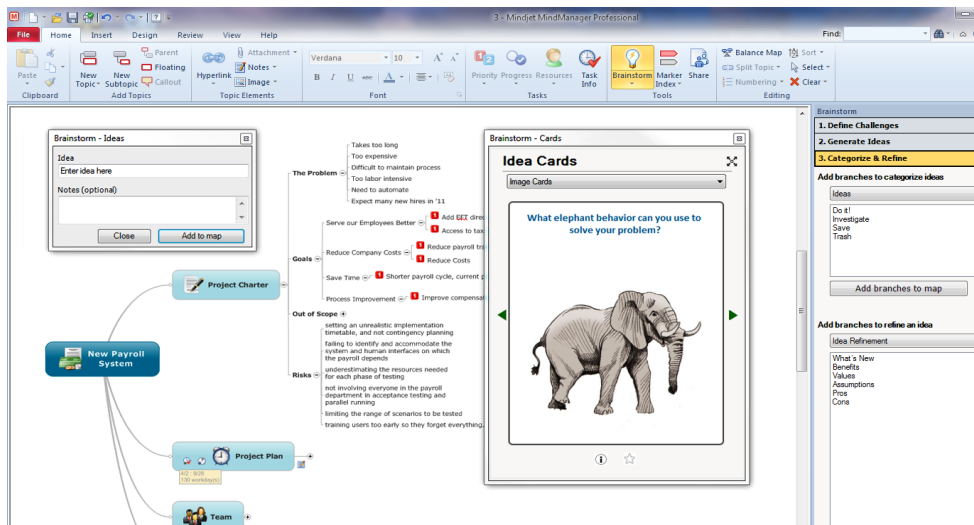
- Microsoft Word®
- Microsoft Project

エクスポート

- CSV File
- Microsoft PowerPoint®
- Microsoft Word
- Microsoft Project

サポートされるオペレーティング システム

- Microsoft® Windows® 7 32 ビットおよび 64 ビット版* (2011 年 2 月リリースの Service Pack 1 を含む)
- Microsoft Windows Vista® SP2 32 ビット版
- Microsoft Windows XP® SP3 32 ビット版



主要な機能

インフォメーション マッピングとプラス アルファ 目標、仕事、スケジュール、戦略的代案を多彩な ビジュアル フォーマットでレイアウトできます。使用できるビジュアル フォーマットには、インフォメーション マップ、アウトライン、ガント チャート、2x2 の分析チャート、組織図、インデックス付きコンテンツ リストなどがあります。

コンテンツやコンテキストの追加

ハイパーリンク、添付ファイル、ノート、画像、スプレッドシートを追加して、インフォメーション マップに詳細レベルを追加できます。ドラッグ アンド ドロップで簡単にコンテンツを再配置し、構造化することができます。

アイデアの発案

統合化されたブレインストーミング プロセスを利用し、質的にも量的にも充実したアイデアを生み出すことができます。まず最初に、質問と画像のセットを使って、直面している課題を明確に定義します。次に、ブレインストーミング プロセスを刺激する単語、画像、質問カードを使って、新しいアイデアを生み出していきます。最後に、アイデアを分類し、並べ替え、さらに練り直すことによって、定義済みの行動計画をスムーズに実行することができます。

代替案の分析

新機能の分析ビューを使って、マッピングされたトピックの優先順位を決定し、分類することができます。これは、よりの確な決定を下すために役立ちます。この機能を使用すると、あらかじめ定義された一連の2x2分析チャートにトピックをドラッグ アンド ドロップできます。標準的分析チャ

ートでは、コストと機会の評価、緊急性と重要性の評価、SWOT 分析などを行うことができます。

プロジェクトとタスクの管理

優先順位、割り当てられたリソース、期間、達成率などの重要な仕事情報を割り当てます。結果はインフォメーション マップかガント チャートで表示できます。主要な依存関係は強調表示されます。仕事のフィルタを使って、仕事の期限やその他の重要なマイルストーンを強調表示できます。

インフォメーション マップ プレゼンテーション

MindManagerの自動プレゼンテーション ビューやカスタマイズ可能なスライド ショーを使って、アイデアを一覧し、周囲のユーザーをより関与させるのに役立ちます。MindManager の動的なプレゼンテーションを利用すると、対象者に応じてプレゼンテーションの詳細レベルを簡単にカスタマイズし、プレゼンテーション内で重要なフィードバックを収集することができます。

Mindjet Connect

Mindjet Connect との統合により、いつでもどこからでもマップにアクセスできるようになり、さらにマップやその他のファイルの共有も可能になります。他のメンバーを招待して、マップを表示したり、共同で編集したりできます。招待されたメンバーは、ソフトウェアを購入しなくても、マップを対話的に操作できます。また、Mindjet Connect Business エディションは、複数のビジネスチームが効率的に複数のプロジェクトを遂行するのに必要となる、高度なドキュメント管理能力とファイル保存容量を提供します。

システム要件

- 1 GB 以上の RAM
- IBM® または互換性のある Intel® Pentium® プロセッサ (1 GHz 以上)
- 300 MB のディスク容量
- SVGA (1024 x 768/16 ビット カラー)以上を推奨)
- Microsoft.NET 3.5 以降

一部の機能を使用するための追加要件

- Microsoft Office® Professional 2003、2007 または 2010
- Microsoft Project 2003、2007、または 2010
- Microsoft Internet Explorer® 7.0 以上
- Mozilla® Firefox® 3.5 以上
- Google Chrome™ 8.0 以上
- Adobe® Acrobat® 9.0 以上
- Adobe Flash® Player 10 以上
- インターネット接続

*Microsoft Office 32 ビット版を推奨